

まぼろしの

湯東樋口記念美術館・湯東歴史民俗資料館

# おひなさま展

主催 西蒲区文化施設を運営する市民の会・新潟市  
協力 越後おひなさま保存研究会

2025年

1月21日(火)

3月30日(日)

月曜日休み  
(月曜日が祝日の場合は翌日)  
祝日の翌日休み  
(日曜日が祝日に当たる場合はその翌々日)

9:00 ▶ 16:00

## おひなさまトーク

2/15(土) 10:00~11:00

平野礼子

3/1(土) 10:00~11:00

川上 徹

尾竹三兄弟・越堂・竹波・國親 雛絵  
舟月・仲秀英・渡辺玉翁・古今雛  
元禄雛・享保雛・次郎左衛門雛  
有職雛・三春張子雛・瀬戸焼小鉢雛  
常滑焼雛・手造り吊るし雛・他

## 江戸古今雛

舟月 作 川上 徹 所蔵

湯東樋口記念美術館  
湯東歴史民俗資料館

〒959-0505新潟市西蒲区三方92番地

TEL 0256-86-3444

西蒲区文化施設を運営する市民の会

新潟市(湯東地区公民館) TEL 0256-86-3077



越後おひなさま保存研究会  
<https://www.facebook.com/groups/847716433515203>





潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館

# おひなさま 展

主催 西蒲区文化施設を運営する市民の会・新潟市  
協力 越後おひなさま保存研究会

2025年 1月21日(火) ▶ 3月30日(日)

休館日: 1/27, 2/3, 10, 12, 17, 25, 3/3, 10, 17, 21, 24

おひなさまトーク

2/15(土) 10:00~11:00

平野礼子

3/1(土) 10:00~11:00

川上 徹

説明文敬称略



江戸古今雛

舟月 作 川上 徹 所蔵

舟月は江戸の代表的な人形師で古今雛という新たなジャンルを確立。その中で本雛は初期のものと推測され、約45cmと大変大きく豪華です。



次郎左衛門雛

江戸 ギャラリー沙蔵 所蔵

京都の人形師菱屋(雛屋)、岡田次郎左衛門が作り始めた雛で、団子のような丸顔にスーッと引かれた引目に鉤鼻、ちょこんと描かれたおちよぼ口が特徴の雛です。



古今雛 描き目

江戸 京都製 猪本 爾六 所蔵

雄雛は東帯姿で、木瓜紋の浮線綾文様、袴まで金糸刺繍がほどこされています。雌雛は金糸で五三の桐が刺繍されています。桐紋を賜る家からの興入れのさいに仕立てられた雛でしょうか。



享保雛

宝暦7年(1757年)約45cm

川上 徹 所蔵

雌雛は袖と裾が重ねた五衣(いつつぎぬ)が特徴で、45cmと大きく、金糸を履んだん使い、煌びやかで豪華です。天冠にも損失もなく、瓔珞(ようらく)の玉は手前が薄く奥が深い色にグラデーションしています。



瀬戸焼の小鉢のお雛様

遥おひなさまコレクション  
平野 礼子 所蔵

焼き物ショップでみつけたものです。脚付の重箱に入れていつも飾っています。

尾竹三兄弟  
越堂・竹坡・國観  
雛絵



尾竹國観

尾竹三兄弟:父親が現・新潟市南区(旧白根)、母親が現・新潟市西蒲区(潟東村)出身の当地に縁のある日本画家の越堂・竹坡・國観の三兄弟。中央画壇の常展でも活躍した。



常滑焼人形  
お雛様

遥おひなさまコレクション  
平野 礼子 所蔵

常滑焼=急須のイメージがありますが、こちらのお雛様は、煌びやかというより、シックな感じに一目惚れしました。



手作り  
吊るし雛

潟東保育園  
潟東小学校  
グループホーム  
中之口



福島 三春張子のお雛様

遥おひなさまコレクション  
平野 礼子 所蔵

張子のお雛様です。写真は二人だけですが会場には10人そろっています。お雛様コレクターのおいちゃんからゆずっていただきました。表情がとてもユニークで楽しそうです。

潟東樋口記念美術館  
潟東歴史民俗資料館

〒959-0505 新潟市西蒲区三方92番地

TEL 0256-86-3444

交通/ JR新潟駅より新潟交通バス:大野・ふるさと村経由  
新潟営業所行、潟東営業所よりタクシー5分  
JR越後曾根駅よりタクシー15分

西蒲区文化施設を運営する市民の会  
新潟市(潟東地区公民館)

TEL 0256-86-3077

越後おひなさま保存研究会

<https://www.facebook.com/groups/847716433515203>

